

T-n e w s

[ティーン・ニュース]

Vol. total.148
110

2018 Autumn

- ◆創業70周年記念
プライベートショー開催
- ◆Information / JIMTOF2018 出展
- ◆Topics / IMTS2018に出展
ユアサグランドフェア2018に出展
女性社員の制服刷新
- ◆社員紹介
- ◆エリアトーク / 関東支店(埼玉県)

70th
SINCE 1948



創業70周年記念
プライベートショー
メモリアルコーナ

創業70周年記念 プライベートショー 開催

日時／2018年9月20日(木)、21日(金)
10:00~17:00

会場／石川県産業展示館4号館



1948年に「高松鉄工所」として創業した当社は今年、70周年の節目を迎えました。この日を迎える事ができたのは、当社の製品を購入いただいたお客様、ディーラ様、部品の供給などで支えていただいた協力企業の皆様の応援があったからだと深く感謝しております。今回、皆様への謝意を込めましたプライベートショーを開催する運びとなり、2日間に渡り約1,000人にも及ぶお客様、ディーラ様、協力企業様が会場にお越しになりました。心より御礼申し上げます。

3機種の新製品を含む14機種を展示

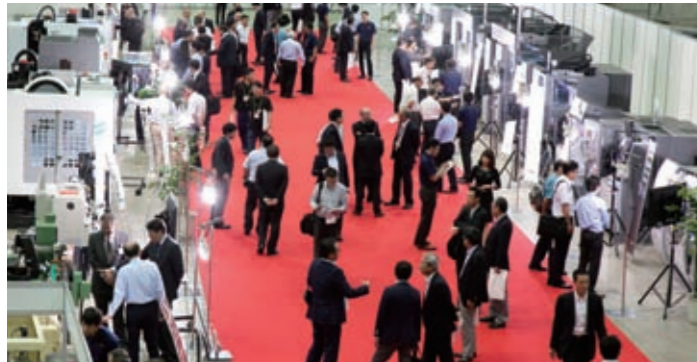
会場には、当社の製品を展示するコーナーを設け、14機種16台が並びました。中でも注目を集めたのは新製品で、CNC1スピンドル1タレット精密旋盤「XT-6」、CNC2スピンドル2タレット複合精密旋盤「XYT-51」、CNC2スピンドル2タレット精密旋盤「XWT-10」の3機種です。

特に「XT-6」はXC-100・XL-100の後継機として登場した機種で、操作性の向上を図ったタッチパネル(オプション)を搭載し、「見える化」を促進するIoT技術にも対応が可能です。そのため、IoTに関心があるお客様から絶えず熱心な質問が担当者に寄せられておりました。

当社の特徴の一つといえる多彩なオプションに対応した製品群の中でも、量産に特化した2スピンドル機のXWシリーズや、高品位の加工面粗度を実現する「スカイピング加工」が可能な「SKV-8」などにも関心が寄せられ、お客様の生産形態に合わせた設備のご提案をさせていただきました。

その他、当社提携企業の製品も展示し、EMAG(ドイツ)からはシャフト加工の量産に特化した立形CNC精密旋盤「VT2-4」、FFG(台湾)からは即納対応可能なCNC精密旋盤「T-6i」と汎用旋盤「SJ460」、(株)メクトロンは当社新機種「XT-6」と連結した仕様でコンパクトマシニングセンタ「MTV-T360」を出品しました。

日頃、当社製品を目にする機会のないお客様にも多数ご来場いただき、直接製品に対するご質問やご感想をいただける場となりました。今後は、お客様から頂戴した貴重なご意見を基に、次の10年、20年につながる製品づくりに活かしてまいります。

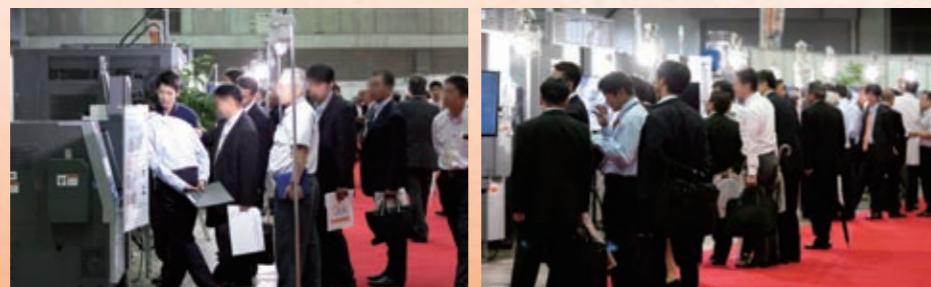


CNC1スピンドル1タレット
精密旋盤「XT-6」

CNC2スピンドル2タレット
複合精密旋盤「XYT-51」



CNC2スピンドル2タレット
精密旋盤「XWT-10」



コレットやIoTなどTAKAMAZの魅力をPR

工作機械の他に、コレットの展示やIoT技術の紹介ブースなどで当社の技術をPRさせていただきました。各ブースや各種相談コーナーでは様々なご質問やご相談をいただき、今後の開発に活用させていただきます。



当社女性社員が加工で出た切粉を利用してデザインしたアクセサリ

メインステージでは、当社社員や協賛メーカ様による各種セミナーを開催いたしました



「コレットチャックの優位性」
講演者：コレット課 課長
宮田 淳



「熱変位対策への取組」
講演者：開発課研究グループ 係長
鈴木 直彦



「切り捨て御免 切削ノウハウ全部見せます」
講演者：業務部 部長
(加工技術アドバイザー)
沢山 一也



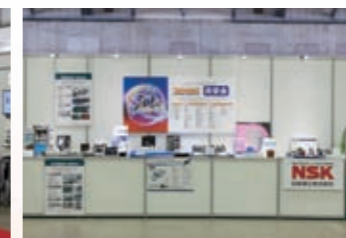
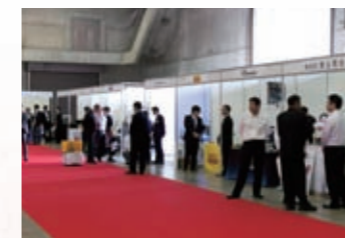
「IoTへの取組」
講演者：制御開発課 係長
(IoTプロジェクトリーダー)
長田 亮



「新商品ご紹介」
講演者：開発課
北村 朱穂



メモリアルコーナ 当社の「T-650」をはじめ「メリター」や「TCC-8」の3機種と共に、その時代に活躍した「ダイハツ ミゼット」や「HONDA S500」等の車を展示しました。多くの方が足を止めて、当時の話題や写真撮影などをされていました。



このほか、会場には協賛メーカ様の出展ブースや飲食コーナー、協力会社様の展示コーナーを設け、こちらも終日ご来場いただいたお客様で賑わいを見せました。

会場の一角ではガラボン抽選会を実施し、電動バイクやマッサージチェアなどの景品をご用意させていただきました。



基調講演

創業70周年記念として

元プロ野球選手の山本昌様とニュースダイジェスト社の八角秀様より基調講演を賜りました

9/20 「努力は継続～組織の一員として～」

講演者：元中日ドラゴンズ・スポーツコメンテーター **山本 昌氏**



私は1984年に中日ドラゴンズに入団し、50歳までの32年間、プロ野球選手としてプレーしました。小さいころは野球がうまくなく、小中学校は補欠でした。それでもプロになれたのは、さまざまな転機を乗り越えてきたからです。転機がプラスになる3つのキーワードがあります。一つ目は「事前準備ができていた」、次に「素晴らしい師匠に出会った」、最後に「悪い状況でも自分が変わるチャンスがあった」ということです。中学校では補欠でしたが、最後の最後にエースのけがでチャンスが巡ってきた試合で大活躍しました。そのおかげで高校でも野球を続け、運よくプロ野球選手になったのです。4年間は活躍できず、5年目は「今年が最後」という気持ちで臨みましたが結果を残せず、星野仙一監督からアメリカでのプレーを言い渡されました。

気落ちしていた私を熱心に指導してくれたのがアイク生原さんでした。彼は基本の重要性を説き、新たな変化球の習得を勧めました。その変化球が私の代名詞となったスクリーボールです。アメリカで結果が出た私を星野監督は日本に呼び戻しました。すると5勝を挙げて日本シリーズにも登板するなど、ようやくプロ野球選手になったという実感が沸きました。以後、沢村賞や最多勝を獲得し、リーグ優勝や日本一も経験しました。

引退までに581試合に登板しましたが、試合前はいつも緊張しました。この緊張とどうやって付き合っていたらいいか。その答えは「準備をしっかりする」でした。登板するまでの期間をいかに調整するかがポイントです。

ピッチャーの勝敗は、小さな運で左右されます。調子が悪くてもピンチを何回か乗り切れば勝てます。反対に調子がよくても不運が重なって負けることもあります。ですので、小さな運が大切なのです。小さな運を引き寄せるには、普段の行いに尽きます。しっかりと考えて行動している人には運がやってきます。例えば、現役時代の私は道具の手入れは欠かしませんでした。皆さんも革靴を磨くだけで、商談相手から信用されるかもしれません。

最後に、これだけ長く野球を続けてきましたが私にも悔いがあります。ですから、皆さんも一瞬一瞬を大切にしてください。モチベーションを持って前向きに取り組むことで、悔いのない人生を送れると信じています。

講演の最後には、質疑応答の時間を作っていたが、質問をされた方から一人にサイン入りユニホームが贈られました。



9/21 「自動車の変革で求められる工作機械“日本のモノづくり”強みと弱み」

講演者：株式会社ニュースダイジェスト社 常務取締役 編集長 **八角 秀氏**



日本の製造業を取り巻く環境は大きく変わっています。加工部品の多品種少量化(脱量産)が進み、少子高齢化による日本語経済圏の縮小は顕著です。FA業界を見渡すと、半導体製造部品装置と工作機械で共通する部品が多く、部品の奪い合いが懸念されます。ただ、工作機械はさばききれないほどの需要を抱えていることから、折り合いがつくと見えています。自動車産業の変化はどうでしょうか。「CASE」という言葉を聞いたことがあるかもしれません。「Connectivity(ネット接続)」「Autonomous(自動運転)」「Shared(シェアリング=共有化)」「Electric(電動化)」のことです。特に社会的に影響が大きいのは、AとSだと考えられています。Sが進むとレンタカー用の自動車を製造する必要があり、生産量が激減して企業の収益にも支障がでそうです。Aは自動車が「移動のための空間」という位置付けとなり、人間にとって移動とは何かを考え直すきっかけになるかもしれません。また、電気自動車(EV)が徐々に台頭しており、2030年ごろまでには世界のEVの生産比率(台数)は10～15%になると予想されます。つまり、1,000万台以上のEVが製造されることになります。これは日本にとって大きなチャンスで、工作機械並みの2、3割のシェアを獲得できれば3～4,000億円の市場が生まれます。

では、工作機械メーカーはEVにどう対処していくべきなのでしょう。切削加工の価値をしっかりと評価し直して把握する必要があります。日本の切削加工は圧倒的に美しく、低コストで高精度、短時間であることが強みです。電気自動車のバッテリーは重く、軽量化・小型化の要求はさらに厳しくなります。また、軽くて丈夫な新素材は加工が難しく、今後は高精度・高機能・難加工に対応できる工作機械の需要が増すと考えられます。ですので、EVの普及による需要の減少はないと言えます。

これからの企業は、QCD(Quality[品質]・Cost[コスト]・Delivery[納期])の内、“D”で勝負すべきです。特急の仕事や短納期に対応できたり、部品がほしい時に納品できたりする企業が重宝されます。顧客は仲間ではなく、勝負する相手と言えます。顧客にとって付き合いをえない会社になってください。どれだけITが発達しようとも、ものを作ることは必要とされます。皆さんが誇りを持って取り組んでいる仕事です。基礎技術やノウハウ、人脈といった武器を最大限に生かし、未来に向かって進むことを期待しています。



懇親パーティ

9月20・21日、19時から70周年記念プライベートショー開催記念として、ANAクラウンプラザホテル金沢3F 鳳の間にて懇親パーティを開催し、多くの方にご列席いただきました。



オープニングアクトとして、富山県在住の歌手CHIKOさんによる「you raise me up」が披露され、のびやかで力強い歌声が会場を包み、パーティに華を添えていただきました。



その後、高松 宗一郎代表取締役社長より、日ごろのご愛顧への感謝の言葉と共に、今後お客様と共に進化し寄り添いながら80年、100年を目指していく旨ご挨拶をさせていただきました。



宴はおかげさまで大いに盛り上がり、途中には石川県出身のお笑い芸人ダンディ坂野さんによるお笑いステージをご用意させていただきました。お笑いネタの他に歌やダンスを披露していただき、会場を更に盛り上げていただきました。また、ステージ最後には直筆サイン色紙をかけたじゃんけん大会が行われ、勝ち抜かれた方々にはご本人から直接プレゼントされました。



日本酒をはじめとした地酒とお料理にておもてなしをさせていただき、和やかな時間をお過ごしいただきました。



宴の最後には、徳野 稔常務取締役より日頃の感謝と共に、皆様のご健勝と益々のご発展を願う一丁締めにより閉宴とさせていただきます。



JIMTOF 2018 出展

第29回 日本国際工作機械見本市

2018年11月1日(木) ▶ 11月6日(火)

- ◆ 時間 9:00~17:00
- ◆ 会場 東京ビッグサイト(東京国際展示場) **東5ホール E5019** でお待ちしております。
東京都江東区有明3-11-1
- ◆ 入場料 前売り 1,000円 当日 3,000円 ※招待券持参の方は無料
- ◆ 主催 一般社団法人 日本工作機械工業会 / 株式会社 東京ビッグサイト

JIMTOF初出品となる新製品3機種をはじめ、お客様のニーズに合った情報を携えお待ちしております。
是非会場にて実機をご覧ください。

CNC1スピンドル1タレット精密旋盤

XT-6



- 早送り速度、クラス最速をマーク。
(X軸:18m/min Z軸:24m/min)
Z軸モータの出力向上により、ドリル加工の能力は20%アップ。(従来機比)
- 従来定評のあるZiGHローダの高速化を図り、さらなる生産性向上やフレキシブルなライン構成が可能。
- TAKAMAZ オリジナルの熱変位補正システムや、主軸台座冷却装置(オプション)などの機能を追加し、厳しい環境下においても安定した加工精度の維持が可能。



6(8)インチ
※()内はオプション

CNC2スピンドル2タレット精密旋盤

XWT-10



- 10角タレットを2基搭載しツール保有数を拡大。
- X軸170mm、Z軸270mmのスライド移動量により、TAKAMAZ 2スピンドルシリーズにおける最大の外径加工域を確保。デフケースやプレーキキャリパーなど、内径深くまでの同時加工が必要なワークにも対応が可能。
- 各スライドに高剛性リニアガイドを採用。剛性を保ちつつ、加工精度に影響を与えるスライド動作時のヨーイング現象を抑制。高負荷時においても滑らかな直線動作が得られ、安定した加工精度を発揮。



10インチ×2

CNC2スピンドル2タレット複合精密旋盤

XYT-51



- 従来機に比べ、第1主軸の貫通穴径を拡大したことに加え、モータ出力アップにより加工能力を向上、大径棒材などへの重切削に対応が可能。
- 旋削工具はタレットハーフィンデックスにより最大48本、回転工具は最大24本の取り付けが可能。また、新たなグローバルスタンダードであるボルトマウント方式(BMT45)を採用。種類豊富なツーリングにより、お客様の生産形態に合わせた加工を実現。
- 機械本体のスライドスラント角度を60°にし、傾斜をつけたことで、切粉滞留の抑制・メンテナンス性を向上。



6インチ×2

CNC2スピンドル2タレット精密旋盤

XW-60

- 省スペース・量産加工・高速自動化の三拍子そろった2スピンドル2タレットマシン。
- 幅広い生産形態に対応できるミドルマシンで、クラス最速の新型3軸高速ローダを搭載。
- その他、ベッドの熱変位、経時変化を抑える「主軸台座冷却装置」や、加工時の振動を抑制する「振動減衰構造」を標準搭載。



6インチ×2

CNC1スピンドル1スライド精密旋盤

XG-4

- 4インチビルトイン主軸モータを標準で搭載し、従来機に対して加工精度向上・主軸加速減速時間の短縮を実現。
- 機械幅寸法780mmというコンパクト設計により、ローダ搬送距離を短縮、連結仕様におけるライン幅を削減。スペースとサイクルタイム短縮に寄与。(手動機の機械幅は1,506mm)



4インチ

CNC精密旋盤(LEADWELL社製)

T-6i

- 高品質の鋳造品を使用した機械ベッドを採用。
- スライドは高剛性リニアガイドを採用し、サドル、スピンドル、テールストックは優れた安定性と加工精度を実現。
- 即納対応機。



8インチ

立形CNC精密旋盤(EMAG社製)

VT 2-4

- シャフト加工の量産に特化。
- 2タレット同時4軸制御で、かつ加工部に寄りつきの良い構造となっている他、高出力主軸を搭載。



6インチ



IMTS2018に出展

9月10日から15日にかけて、アメリカにて「IMTS2018」が開催されました。当ブースでは、1スピンドル1タレット精密旋盤「GSL-10」にNidec社製の自走式カートがワークを運送し、UNIVERSAL ROBOTS社製のロボットハンドがワークの脱着を行うといった自動化システムの展示を行った他、量産に特化した2スピンドルマシン「XW-200」や「XW-60」など、計8台の機種をPRいたしました。

6日間を通してのIMTS2018の総来場者数は12万人を越し、大変多くの来場者で賑わいました。景気拡大が続くアメリカ市場ですが、当社におきましても多くの引合いを獲得し、次に期待が持てる内容となりました。



自走式カートとロボットハンドによる自動化システムの展示を行った「GSL-10」。多くの来場者の注目を集めた。

ユアサグランドフェア2018に出展

「産業とくらしの展示会 ユアサグランドフェア2018」が開催され、当社は関東(7月6・7日)、東北(7月20・21日)、関西(9月14・15日)の展示会に出展いたしました。

それぞれの会場では、高速ローダを搭載した「XW-60」を出品し、高生産性をPRした他、TAKAMAZオリジナルブランドのコレットチャックも展示し、長年の実績の一端をご覧いただきました。今後もTAKAMAZは、皆様の生産性と収益アップにつながるご提案を展示会を通して発信してまいります。



女性社員の制服刷新

創業70周年記念の取り組みの一環として、10月1日より当社女性社員の制服を刷新いたしました。これを機に新たな気持ちで一層業務に励んでまいります。



TAKAMAZ 社員紹介

高松機械で働く社員のアツい声をご紹介します。



業務部 営業技術課
やました なつこ
山下 奈津子
(2016年入社)

営業アシスタントとして、主に社内外へ提出する書類作成や加工レイアウトの作成などに携わっております。お客様の顔を拝見しながら対応させていただく機会はほとんどありませんが、頂いたワークを目にした際はモノづくりに関わっていることを実感しています。これからも、営業技術課の縁の下の力持ちとして積極的に努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



国内営業部 名古屋支店
すぎさわ りき
杉澤 里騎
(2014年入社)

名古屋、岐阜、三重を中心としたエリアで、営業・サービス業務を行っております。サービス業務として、自分よりも年上の機械を修理した際には、達成感を得られると共にお客様から感謝をしていただけることに仕事へのやりがいを感じています。今後も、営業として機械の知識を伸ばし、お客様に認めていただけるように頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



ラグビーワールドカップを前に、8/31に改修工事を終えた熊谷ラグビー場

埼玉県熊谷市は、日本トップクラスの年間快晴日数を誇り、日本最高気温の記録を持つほどです。そのため、暑さへの意識が高く、様々な暑さ対策を行っており日本一と言われています。2019年9月20日から、国内12会場で開催されるラグビーワールドカップ。その試合会場のひとつに熊谷ラグビー場も選ばれております。「4年に一度ではなく、一生に一度だ!」をスローガンに、だんだん市全体が盛り上がってきております。

エリアトーク

関東支店

埼玉県



ナビゲーター

国内営業部 関東支店
小田 義之

おすすめ
スポット

三峯神社



秩父市にある三峯神社です。こちらで毎月1日に限定頒布される白い氣守は、多くの著名人が持っており有名ですが、残念ながら頒布についてはあまりの人気のため現在休止しています。パワースポットとしても有名ですので、一度参拝されてはいかがでしょうか。本殿石垣の一角には赤い眼の龍が浮かび上がっている箇所があり、探して見つけた方にはご利益があるかもしれません。

おすすめ
の味

フライ



フライといっても、揚げ物ではありません。小麦粉を使用した、お好み焼きよりも手軽に食べられる焼き物です。おやつとしても、ビールのおつまみとしても食べられます。具材は、そのお店により異なりますが、もちりとした皮の食感がたまりません。値段もお手頃ですので、フライと一緒にもう一品食べられます。地域や店舗によっては、醤油とソースを使い分けており、選ぶこともできます。

NCスクーリングの日程は当社HPでご確認下さい

お知らせ

事務所移転のご連絡

厚木・広島営業所が10月1日より下記住所に移転となりました。 ※広島営業所のTEL・FAXは変更ございません

TAKAMAZ

高松機械工業株式会社

平成30年10月発行

※このニュースに対するご要望・お問い合わせは編集委員会まで
TEL(076)274-1408 FAX(076)274-8530 [ティー・ニュース]



本社・工場	〒924-8558 石川県白山市旭丘1-8 サービス受付専用ダイヤルイン 部品受付専用ダイヤルイン	TEL (076)274-0123 FAX (076)274-8530 TEL (076)274-1400 FAX (076)274-8530 TEL (076)274-1407 FAX (076)274-1454 TEL (076)274-1443 FAX (076)274-3170
第2・3工場	〒924-0004 石川県白山市旭丘2-18	TEL (076)274-1442 FAX (076)274-1345
開発センター	〒924-0838 石川県白山市八東穂3-3	TEL (048)521-8771 FAX (048)520-2189
関東支店	〒360-0042 埼玉県熊谷市本町2丁目48番地(熊谷第一生命ビル1F)	TEL (06)6395-3252 FAX (06)6398-2430
大阪支店	〒532-0004 大阪府大阪市淀川区西宮原1-5-28(新大阪テラス第3ビル2F)	TEL (052)332-6801 FAX (052)332-6303
名古屋支店	〒460-0016 愛知県名古屋市中区錦2-1-12(橋AKビル2F)	TEL (053)456-2530 FAX (053)456-2531
浜松営業所	〒430-0929 静岡県浜松市中区中央3-15-1(EKビル6-D)	TEL (046)240-9820 FAX (046)240-9424
厚木営業所	〒243-0018 神奈川県厚木市中町3丁目9番地15号(厚木Fビル101号室)	TEL (022)784-1882 FAX (022)784-1883
東北営業所	〒981-1217 宮城県名取市美田園5丁目4-1(アルモニービル101号室)	TEL (076)274-1405 FAX (076)274-8530
北信越営業所	〒924-8558 石川県白山市旭丘1-8	TEL (0256)36-5560 FAX (0256)36-5567
信越駐在所	〒955-0092 新潟県三条市須原2丁目13番地(パークハイツ須原102号室)	TEL (082)568-7885 FAX (082)568-7886
広島営業所	〒732-0827 広島県広島市南区稻荷町1番1号(ロイヤルタワー8F)	TEL (082)568-7885 FAX (082)568-7886
海外拠点	アメリカ(シカゴシンジナティグリーンビル) タイ(サムプラカン) ドイツ(オバート) 中国(杭州・広州) インドネシア(タンパン・プカン) メキシコ(レオン) ベトナム(ホーチミン)	

<http://www.takamaz.co.jp/>